

厚生省関係主要日誌

(昭和39年3月1日から
昭和40年3月31日まで)

年月日	事 項	年月日	事 項
39. 3. 3	○ 中央社会保険医療協議会(以下「中央医協」という。)は、第10回総会を開き、「医療費の負担軽減等について審議を開始」の旨を決定		
5	○ 厚相は、社会保険審議会に「厚生年金保険法の改正」について諮問 ○ 政府は、公営住宅対策を統一して推進するため、「公営住宅対策協議会」の設置を決定 ○ 「インドネシア返還診療費」取費(別添)	39. 4. 2	○ 「国立産業保健センター」に、「国立ろうあ者更生治療所」を「国立聴力言語障害センター」に、それぞれ名称を変更 ○ 厚相は、精神衛生審議会に「精神衛生対策の強化」について諮問
12	○ 厚生省は、産ワタンの安全性について、学識者による公開検討会を開き会場で発生した六つの事故例(死亡2、発育1)を検討し、「いずれも産ワタンとは関係なし」という結論によって、認定方針どおり市町村にも産ワタンの投与を続けさせることに決定	3	○ 昭和38年度 厚生白書(39年度厚生行政年次報告書)を公表
21	○ 「国立生体材料」を企業で初の「小児専門病院」とするための竣工式	7	○ 中央引揚1人、香港経由第8東西丸で得国(横河港)
25	○ 四日市地区大気汚染特別調査会は、厚生・通産両省に「四日市市の調査報告」と「今後の産業公害対策についての勧告」を提出	11	○ 中央引揚3人(乗後の中央航船)、香港経由日本郵船で得国(河内港)
26	○ 静夫引揚4人(2世帯)、ナホトカ経由で得国(吹上)	13	○ 厚相は、中央児童福祉協議会に「母子保健福祉対策の体系化と積極的な推進」について諮問
28	○ 「予備予備検査施設」創設と期年を記念して全国検査施設協議会(三笠宮御親臨)	14	○ 社会保険審議会は、厚相に「厚生年金保険法の改正」について審問
31	○ 昭和39年度政府予算成立 ○ 「医療年金公庫法の一部改正法」を公布 ○ 「社会福祉事業法の一部改正法」を公布	16	○ 「予防接種法の一部改正法」を公布 ○ 厚相は、中央児童福祉協議会に「福祉の原料の供給のきめ方」を諮問
4. 1	○ 「日本国連社会保険協会」発足 ○ 環境衛生部(保健)に「老人福祉課」を、農林部に「畜産課」を、それぞれ新設 ○ 「国立身体障害者更生治療所」を「国立身体障害センター」に、「国立養老院」を	18	○ 中央児童福祉協議会に「経済成長に對する医療費の負担軽減」について審問
		19	○ 25日まで「全国環境衛生週間」
		21	○ 精神衛生審議会は、厚相に「薬は、精神対策として、医療費負担の軽減等の推進などをすみやかに実施すべきである」旨の見解を提出
		23	○ 「第14回身体障害者福祉大会」(東京)
		24	○ 中央引揚7人、重山から神丸(九州郵船)で得国(下関港)
		25	○ 第16次北経特選 266人、静岡からナホトカ号で得国(前引1,339人)
		29. 5. 1	○ 第1回厚生省行政改革委員会(10,177人)
		3	○ 「こどもの日」
		39. 6. 11	○ 厚相は、精神衛生審議会に「精神衛生

年月日	事 項	年月日	事 項
13	○ 法の会改正について諮問	39. 5. 20	○ および保育所の拡充、社会保険料の減免をきめ、郵政、山形県に指示
15	○ 4月14日まで「産業公害防止運動」	20	○ 21日まで「第1回社会保険協会連合会総会」
19	○ 厚相は、中央児童福祉協議会に、クリーニングの機械化による福利会で営業する業者が北九州市に現われたため「正当な価格に落とすよう要請」を出すべきかどうかについて諮問	24	○ 第4回厚生省関係会
20	○ 通産省も、戦後初の中央参事に出席(別添)	27	○ 第3回社会福祉法(5,382人)
22	○ アイスクラムの競争格を改正し、乳務部分などの内容を多くすることに決定	30	○ 「環境衛生関係法の一部改正法」に関する法律の一部改正法を公布
24	○ 広島市で「日厚生省」	○ 「クリーニング業法の一部改正法」を公布	
29	○ 「全国自由労務者の大会」(東京)	○ 「公衆衛生法の一部改正法」を公布	
30	○ 閣議で公共料金の値上げ抑制策として地方債の発行の発行を決定、これを推進して、厚相の水道料金の値上げ抑制のため、公害委員会の調査報告書に「公害の発生を抑制する」旨を掲載	○ 「あん摩師、はり師、きゅう師および歯技師等の一部改正法」を公布	
30	○ 第2回厚生省行政改革委員会(5,427人)	○ 「厚生行政法の一部改正法」を公布	
30	○ 「国民年金法および児童扶養手当法の一部改正法」を公布	○ 「児童福祉法」を改称	
4. 1	○ 「国立失明院」を「国立視力障害センター」に名称変更	○ 「国立公庫法」に「国立公庫法」に改称	
	○ 人口問題研究所は、男女年齢別の将来人口を推計(昭和49年に14人口1億突破の予想)	○ 「母子福祉法」を公布	
	○ 厚相は、5月28日自然公園審議会が行なった審問に基づき「知床半島(北海道)および阿蘇(長野)、山梨、静岡」を国立公園に、「八ヶ岳中群(長野、山梨)」および「室戸、阿蘇(熊本、高知)」を国立公園に、それぞれ指定	○ 「児童福祉法」を公布	
	○ 7日まで「水週間」	○ 「児童福祉法」を公布	
	○ 厚生省の「新庁舎」落成式	○ 「児童福祉法」を公布	
	○ 国立病院等に勤務する医師等7人を「カンボジア医療センター」に技術指導のための派遣	○ 「社会福祉法」を公布	
16	○ 午後1時2分「新潟地震」発生(死者5、負傷1)	○ 「精神衛生法」を公布	
17	○ 厚相は、新潟地震の被災調査・援助のため新潟に出席	○ 「精神衛生法」を公布	
	○ 新潟地震被災対策として、被災者につき母子福祉基金の貸付枠の増額および児童福祉基金の増額、臨時保育所の設置	○ 「精神衛生法」を公布	

第1表 年齢3区分別人口

(単位:千人)

	総 数			男			女					
	0~14歳	15~64	65以上	0~14歳	15~64	65以上	0~14歳	15~64	65以上			
30年	89,274	29,798	54,727	4,748	43,861	15,179	26,664	2,028	45,415	14,650	28,015	2,720
31	90,259	29,414	56,002	4,842	44,355	14,990	27,290	2,072	45,903	14,424	28,711	2,768
32	91,088	28,909	57,242	4,938	44,771	14,742	27,909	2,121	46,317	14,168	29,331	2,818
33	92,010	28,513	58,432	5,065	45,230	14,549	28,459	2,182	46,781	13,964	29,992	2,883
34	92,971	28,108	59,637	5,209	45,707	14,350	29,106	2,251	47,264	13,756	30,551	2,957
35	93,419	28,067	60,002	5,350	45,878	14,335	29,220	2,323	47,541	13,731	30,784	3,027
36	94,285	28,067	60,715	5,503	46,304	14,337	29,572	2,395	47,980	13,730	31,144	3,107
37	95,178	27,276	62,281	5,642	46,744	13,935	30,349	2,461	48,434	13,339	31,913	3,182
38	96,156	26,416	63,903	5,836	47,230	13,500	31,179	2,552	48,925	12,916	32,725	3,285
39	97,184	25,591	65,580	6,012	47,744	13,085	32,022	2,636	49,443	12,505	33,538	3,380

資料:総務府統計局「人口推計月報」

(注) 1 各年10月1日現在
2 30, 35年は国勢調査による人口

第2表 年齢3区分別将来推計人口

(単位:千人)

	総 数			男			女					
	0~14歳	15~64	65以上	0~14歳	15~64	65以上	0~14歳	15~64	65以上			
40年	98,403	24,767	67,453	6,183	48,427	12,664	33,037	2,727	49,976	12,103	34,417	3,455
41	99,328	24,274	68,631	6,418	48,889	12,414	33,635	2,841	50,434	11,865	34,997	3,577
42	100,264	23,742	69,859	6,659	49,364	12,247	34,188	2,958	50,903	11,655	35,501	3,707
43	101,248	23,177	70,559	6,913	49,859	12,066	34,617	3,079	51,389	11,411	35,941	3,838
44	102,277	22,574	71,378	7,184	50,380	11,866	35,036	3,178	51,896	11,168	36,342	3,945
45	103,327	22,810	72,162	7,469	50,914	11,685	35,444	3,285	52,413	10,924	36,718	4,069
46	104,371	23,008	72,914	7,749	51,446	11,525	35,831	3,380	52,925	10,673	37,083	4,170
47	105,420	24,099	73,484	7,837	51,982	11,333	36,136	3,513	53,438	10,746	37,348	4,324
48	106,480	24,271	74,085	8,124	52,525	11,122	36,459	3,646	53,955	10,849	37,626	4,479
49	107,555	24,415	74,698	8,431	53,076	10,956	36,796	3,784	54,474	10,919	37,926	4,633
50	108,635	24,532	75,259	8,756	53,638	10,801	37,138	3,929	54,997	10,919	38,152	4,826
55	113,265	23,087	77,882	10,296	56,046	12,848	38,421	4,580	57,220	12,245	39,261	5,714
60	116,458	24,855	80,617	11,506	57,724	12,459	40,233	5,012	58,735	11,877	40,364	6,494
65	118,619	22,722	82,826	13,072	58,889	11,632	41,637	5,420	59,730	11,089	41,189	7,452
70	120,228	21,545	83,357	15,323	59,788	11,000	41,991	6,767	60,437	10,515	41,356	8,556
75	121,353	21,362	82,363	17,628	60,458	10,937	41,563	7,958	60,895	10,425	40,799	9,670
80	121,698	21,481	80,724	19,493	60,725	10,998	40,781	8,947	60,973	10,468	39,948	10,547
85	120,817	21,124	78,291	21,402	60,301	10,815	39,339	9,947	60,516	10,309	38,152	11,455
90	119,015	20,226	74,941	23,846	59,432	10,353	37,882	11,156	59,583	9,871	37,050	12,652

資料:人口問題研究所「男女年齢別推計人口(39年6月1日)」

(注) 各年10月1日現在

第3表 人口動態の推移

第3表 人 口 動 態

年	人 口	出 生		死 亡		自 然 増 加	
		実 数	率 (人口千分)	実 数	率 (人口千分)	実 数	率 (人口千分)
23年	78,101,473	2,678,792	34.3	1,138,238	14.6	1,540,554	19.7
24	80,002,500	2,681,624	33.5	950,610	11.9	1,731,014	21.6
25	81,772,600	2,696,638	33.0	945,444	11.6	1,751,194	21.4
26	83,199,637	2,337,507	28.1	904,876	10.9	1,432,631	17.2
27	84,573,000	2,137,689	25.3	838,998	9.9	1,298,691	15.4
28	85,852,000	2,035,162	23.4	765,068	8.9	1,240,094	14.4
29	87,038,000	1,868,040	21.5	772,547	8.9	1,095,493	12.6
30	88,293,000	1,769,580	20.0	721,491	8.2	1,048,089	11.9
31	89,275,529	1,730,692	19.4	695,528	7.8	1,037,169	11.6
32	90,259,000	1,665,278	18.4	724,460	8.0	940,818	10.4
33	91,088,000	1,566,713	17.2	752,445	8.3	814,268	8.9
34	92,010,000	1,653,469	18.0	684,189	7.4	949,280	10.5
35	92,971,000	1,626,088	17.5	689,959	7.4	936,129	10.1
36	93,418,501	1,636,041	17.2	706,899	7.6	899,442	9.6
37	94,285,000	1,589,372	16.9	695,644	7.4	893,728	9.5
38	95,178,000	1,618,616	17.0	710,265	7.5	908,351	9.5
39	96,156,000	1,659,521	17.3	670,770	7.0	988,751	10.3
40	97,184,000	1,714,709	17.6	672,860	6.9	1,041,849	10.7

資料:厚生省統計調査部「人口動態統計」, 38年までは確定数, 39年は概数である。

年	乳 児 死 亡		死 産		婚 姻		離 婚	
	実 数	率 (出生千分)	実 数	率 (出生千分)	件 数	率 (人口千分)	件 数	率 (人口千分)
205,360	76.7	123,837	44.2	934,170	12.0	79,551	1.02	
165,406	61.7	143,963	50.9	933,999	11.9	79,032	0.99	
168,467	62.5	192,677	66.7	842,170	10.3	82,575	1.01	
140,515	60.1	216,974	84.9	715,081	8.6	83,689	1.01	
122,869	57.5	217,231	92.2	671,905	7.9	82,331	0.97	
99,114	49.4	203,824	92.3	676,995	7.9	79,021	0.92	
91,424	48.9	193,274	93.8	682,077	7.8	75,255	0.86	
78,944	44.6	187,119	95.6	697,809	7.9	76,759	0.87	
68,801	39.8	183,265	95.8	714,861	8.0	75,267	0.84	
67,691	40.6	179,007	97.1	713,934	7.9	72,040	0.80	
62,678	40.0	176,353	101.2	773,362	8.5	71,651	0.79	
57,052	34.5	185,148	100.7	826,902	9.0	74,004	0.80	
54,768	33.7	181,893	100.0	847,133	9.1	72,455	0.78	
49,293	30.7	179,281	100.4	866,113	9.3	69,410	0.74	
45,465	28.6	179,895	101.7	890,158	9.4	69,323	0.73	
42,794	26.4	177,363	98.8	928,341	9.8	71,394	0.75	
38,442	23.2	175,424	95.6	937,516	9.7	69,996	0.73	
34,950	20.4	167,955	89.2	943,107	9.9	72,022	0.74	

第4表 死因順位の変動

第4表 死因順位の変動

	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	人口10万対死亡率	死因	人口10万対死亡率	死因	人口10万対死亡率	死因	人口10万対死亡率	死因	人口10万対死亡率
明治33年	肺炎・気管支炎	226.1	全結核	163.7	中枢神経系の血管損傷	159.2	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎	133.8	老衰	131.0
43	＊	262.0	＊	230.2	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎	213.4	中枢神経系の血管損傷	131.9	＊	120.2
大正9	＊	408.0	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎	234.2	全結核	223.7	インフルエンザ	193.7	中枢神経系の血管損傷	157.4
昭和5	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎	221.4	肺炎・気管支炎	200.1	＊	185.6	中枢神経系の血管損傷	162.8	老衰	118.8
15	全結核	212.9	＊	185.8	中枢神経系の血管損傷	177.7	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎	159.2	＊	124.5
22	＊	187.2	＊	174.8	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎	156.8	中枢神経系の血管損傷	129.4	＊	100.3
25	＊	146.4	中枢神経系の血管損傷	127.1	肺炎・気管支炎	93.2	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎	82.4	悪性新生物	77.4
31	中枢神経系の血管損傷	148.4	悪性新生物	90.7	老衰	75.8	心臓の疾患	64.0	全結核	48.6
55	＊	160.4	＊	100.1	心臓の疾患	73.2	老衰	58.0	肺炎・気管支炎	49.3
36	＊	165.1	＊	102.2	＊	72.1	＊	58.2	不慮の事故	44.1
37	＊	169.1	＊	103.1	＊	76.2	＊	57.5	肺炎・気管支炎	45.0
38	＊	171.1	＊	105.5	＊	69.7	＊	50.4	不慮の事故	40.9

資料：厚生省統計調査部「人口動態統計」
(注) 昭和15年以前は沖縄県を含む。

第5表 年齢階級別死因順位および死亡率(人口10万対)

	第5表 年齢階級別死因順位および死亡率(人口10万対)				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
総数	中枢神経系の血管損傷 171.4	悪性新生物 105.5	心臓の疾患 70.4	老衰 50.4	不慮の事故 41.3
0歳	その他の新生児期疾患 853.4	肺炎・気管支炎 547.4	先天奇形 200.0	出生時の損傷・分娩後窒息・胎内全死 171.7	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎 160.1
1～4	不慮の事故 59.5	＊ 21.8	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎 14.1	悪性新生物 7.9	先天奇形 7.6
5～9	＊ 23.2	悪性新生物 4.6	肺炎・気管支炎 4.3	胃癌・十二指腸炎・腸炎・大腸炎 2.8	＊ 2.7
10～14	＊ 11.5	＊ 4.7	心臓の疾患 2.8	肺炎・気管支炎 2.3	＊ 2.3
15～19	＊ 24.8	自殺・自傷 10.2	悪性新生物 6.8	心臓の疾患 4.5	じん炎・ネフローゼ 3.6
20～24	＊ 39.3	＊ 28.7	＊ 7.9	＊ 7.5	＊ 5.9
25～29	＊ 38.6	＊ 24.3	＊ 13.0	全結核 12.1	心臓の疾患 1.5
30～34	＊ 38.2	悪性新生物 23.2	全結核 21.1	自殺・自傷 16.7	＊ 13.6
35～39	悪性新生物 41.4	不慮の事故 38.2	＊ 29.7	心臓の疾患 18.9	中枢神経系の血管損傷 17.3
40～44	＊ 72.6	＊ 38.8	中枢神経系の血管損傷 37.1	全結核 33.2	心臓の疾患 27.7
45～49	＊ 127.7	中枢神経系の血管損傷 67.6	不慮の事故 42.8	心臓の疾患 42.4	全結核 38.2
45～54	＊ 204.7	＊ 179.4	心臓の疾患 65.4	不慮の事故 48.0	＊ 44.7
55～59	中枢神経系の血管損傷 348.7	悪性新生物 319.6	＊ 117.2	全結核 59.5	不慮の事故 53.8
60～64	＊ 617.6	＊ 477.8	＊ 198.2	＊ 76.8	＊ 65.1
65～69	＊ 1,097.2	＊ 668.2	＊ 347.7	＊ 104.1	高血圧症 96.8
70～74	＊ 1,867.7	＊ 861.9	＊ 618.6	老衰 242.9	＊ 188.6
75～79	＊ 2,846.1	心臓の疾患 1,104.6	老衰 977.3	悪性新生物 931.5	肺炎・気管支炎 410.1
80以上	老衰 4,442.2	中枢神経系の血管損傷 3,825.2	心臓の疾患 2,060.3	肺炎・気管支炎 931.0	悪性新生物 794.2

資料：厚生省統計調査部「人口動態統計」

第6表 性・年齢別体重の平均値

第6表 性・年齢別体

年齢	男				
	30年	35	36	37	38
0歳	7.17	7.44	7.66	7.86	7.60
1	9.76	10.27	10.30	10.48	10.33
2	11.82	12.20	12.17	12.34	12.48
3	13.74	14.02	14.00	14.10	14.03
4	15.22	15.52	15.64	15.71	15.62
5	16.76	17.12	16.85	17.31	17.59
6	18.52	19.01	18.99	19.26	19.18
7	20.41	21.04	21.10	21.32	21.17
8	22.63	23.28	23.06	23.82	23.29
9	24.58	25.64	25.36	25.78	25.83
10	26.91	27.64	27.72	28.80	28.08
11	29.51	30.48	30.66	30.94	31.38
12	32.34	34.18	34.58	35.42	34.91
13	37.55	39.10	39.80	40.16	40.36
14	42.27	43.94	44.52	45.52	46.10
15	46.56	49.44	49.00	50.52	50.65
16	50.52	52.76	52.74	53.02	54.09
17	52.56	54.86	54.36	55.72	55.19
18	54.60	55.98	54.88	55.98	55.76
19	55.44	55.44	55.80	55.94	56.27
20	55.38	55.58	55.40	56.24	56.14
21	55.85	55.60	55.96	56.08	57.28
22	55.16	56.38	57.18	56.46	55.84
23	55.83	56.98	56.28	57.00	56.64
24	55.76	57.60	56.88	56.30	57.42
25	55.85	56.14	56.74	57.86	56.73
26~29	57.72	56.46	56.06	56.92	56.96
30~39	55.26	56.48	56.20	57.18	56.99
40~49	54.66	56.10	56.14	56.26	56.50
50~59	53.44	54.68	54.64	55.06	55.57
60~69	51.30	52.26	52.46	52.78	53.38
70以上	49.64	49.38	49.40	50.26	50.61

資料：厚生省公衆衛生局「国民栄養調査」
重の平均値

(単位: kg)

年齢	女				
	30	35	36	37	38
0歳	4.77	7.00	6.97	7.26	7.29
1	5.28	9.59	9.76	9.77	9.99
2	11.48	11.50	11.68	11.83	11.84
3	12.97	13.58	13.41	13.61	13.65
4	14.69	15.04	15.00	15.13	15.25
5	16.17	16.51	16.36	16.74	16.80
6	17.68	18.40	18.19	18.41	18.43
7	19.82	20.58	20.28	20.40	20.60
8	12.88	22.56	22.70	22.86	22.50
9	24.07	25.12	24.98	25.58	25.11
10	26.71	28.16	28.02	28.64	28.46
11	29.77	32.12	31.74	32.14	32.57
12	34.58	36.54	36.40	37.28	37.30
13	39.01	40.70	40.92	41.48	41.29
14	42.72	44.36	44.46	44.80	45.00
15	45.38	47.94	47.66	48.40	47.83
16	47.70	48.56	48.56	49.48	49.57
17	49.17	50.10	49.58	50.92	50.41
18	50.92	49.78	50.66	50.00	49.81
19	50.38	50.60	50.26	50.24	49.96
20	50.30	50.10	50.42	50.02	50.10
21	50.10	50.28	49.36	49.42	50.01
22	49.54	49.92	49.40	49.06	48.58
23	48.53	49.66	49.40	49.28	49.58
24	48.39	49.68	49.84	49.50	48.56
25	48.34	49.98	49.28	48.90	48.94
26~29	48.25	49.06	49.20	49.36	49.27
30~39	48.39	49.44	49.36	49.70	50.10
40~49	48.49	50.18	49.40	50.02	50.49
50~59	46.62	48.14	47.86	49.00	49.12
60~69	44.32	46.00	45.96	46.50	46.30
70以上	40.93	42.88	42.06	42.56	42.14

第7表 世帯類型・世帯種別・所得4分位階級別世帯の分布

(単位: 世帯)

世帯類型	世帯種別									
	世帯類型				世帯種別					
	総数	高齢者世帯	母子世帯	その他の世帯	総数	被保護世帯	国保加入世帯	被用者世帯	被用者世帯	その他の世帯
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第I・4分位	25.0	84.5	75.0	21.9	25.0	87.8	37.0	12.3	48.3	48.3
第II	25.0	7.7	18.5	25.7	25.0	12.2	28.7	22.7	30.3	30.3
第III	25.0	3.1	4.8	26.2	25.0	—	20.3	30.1	13.2	13.2
第IV	25.0	4.6	1.6	26.2	25.0	—	14.1	34.9	8.1	8.1
4分位階級	総数	100.0	3.4	1.8	94.9	100.0	2.6	40.2	54.9	2.4
第I・4分位	100.0	11.0	5.3	83.3	100.0	9.0	39.4	27.1	4.6	4.6
第II	100.0	1.0	1.3	97.6	100.0	1.2	46.1	49.8	2.9	2.9
第III	100.0	0.4	0.3	99.2	100.0	—	32.5	66.2	1.2	1.2
第IV	100.0	0.6	0.1	99.3	100.0	—	22.6	76.6	0.8	0.8

資料：厚生省統計調査部「国民生活実態調査」

第8表 世帯業態・所得4分位階級別世帯の分布

(単位: 世帯)

世帯業態	世帯業態									
	耕作面積0.3ha以上の世帯					耕作面積0.3ha未満の世帯				
	総数	専業農家世帯	兼業農家世帯	その他の世帯	その他	総数	専業農家世帯	兼業農家世帯	その他の世帯	その他
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第I・4分位	25.0	23.6	34.6	7.4	28.3	25.4	15.7	14.6	60.5	72.8
第II	25.0	30.0	33.8	23.3	34.3	28.6	21.8	25.1	24.9	18.1
第III	25.0	27.2	23.6	33.7	22.2	24.4	25.3	29.3	9.9	5.8
第IV	25.0	19.2	7.9	35.6	15.2	26.7	37.2	31.1	2.8	3.3
4分位階級	総数	100.0	22.5	11.1	8.4	3.0	77.5	13.1	49.5	6.6
第I・4分位	100.0	21.2	15.3	2.5	3.4	78.8	8.2	28.9	16.0	13.9
第II	100.0	27.0	15.0	7.8	4.2	78.0	11.4	49.7	7.1	3.5
第III	100.0	24.4	10.4	11.3	2.7	75.6	13.2	58.0	2.6	1.1
第IV	100.0	17.3	3.5	11.9	1.8	82.7	19.4	61.6	0.7	0.6

資料：厚生省統計調査部「国民生活実態調査」

第9表 低消費水準世帯数の推移

年	全国推計世帯数			全国推計世帯数に占める割合		全世帯人員に占める割合		
	総数	総世帯数0.3以下	平均世帯員数	総数	平均世帯員数	総数	平均世帯員数	総世帯員数
30年	2,042	714	1,329	9,990	10.8	14.1	9.6	11.3
31	2,062	701	1,361	9,795	10.2	13.2	9.1	10.9
32	1,923	597	1,326	8,508	9.3	11.2	8.4	9.4
33	1,688	548	1,140	7,421	8.1	10.6	7.2	8.2
34	1,603	493	1,110	6,854	7.4	9.6	6.7	7.5
35	1,579	458	1,120	6,670	7.0	9.0	6.4	7.2
36	1,306	291	1,015	4,983	5.6	5.9	5.5	5.3
37	1,333	304	1,029	5,049	5.7	6.2	5.6	5.5
38	1,482	268	1,215	5,113	6.1	5.6	6.2	5.5
39	1,387	204	1,183	4,608	5.6	4.3	5.9	4.8

資料：厚生省統計調査部「厚生行政基礎調査」

第10表 医療保障適用人口

年	総数	被用者保険		国民健康保険	生活保護法	その他	
		総数	被保険者数				
33年度末	28,198	38,160	18,341	22,819	(1,698) 37,229	(280) 1,489	150
34	84,430	40,689	16,871	28,818	(1,076) 48,437	(280) 1,488	150
35	90,215	43,066	18,415	28,091	(801) 48,171	(250) 1,439	150
36	94,126	45,918	19,928	25,990	46,809	(250) 1,499	150
37	98,026	47,778	21,628	26,750	45,783	(250) 1,599	125
38	96,864	50,266	22,500	27,906	44,781	(250) 1,712	115

厚生省統計調査部

- (注) 1 「国民健康保険」の「その他」内は、政府管掌健康保険等家族の二重加入者の重複である。
 2 「その他」は児童福祉その他医療保障適用人口で医療保障の適用を受けない者の総数である。
 3 「生活保護法」の人員は37年度までは、生活扶助適用者で38年度以降は、生活保護法の被保険者人員である。なお、「その他」内は、生活保護法や生活扶助と国民健康保険との二重適用者の重複である。

第11表 社会保障給付費の推移

項目	総括表							
	31年度	32	33	34	35	36	37	38
総額(A)	4,128	4,545	5,041	5,816	6,595	7,970	9,367	11,415
医療保険	1,462	1,461	1,854	2,233	2,597	3,318	4,056	5,021
年金保険	188	218	256	345	391	702	779	981
失業および労災保険	449	518	664	636	685	828	1,128	1,432
生活保護	445	457	493	565	628	754	854	1,009
児童福祉その他社会福祉	89	105	114	168	151	186	247	333
保健衛生給	181	204	212	229	253	378	554	743
恩給	1,171	1,248	1,259	1,396	1,469	1,593	1,692	2,042
戦後処理	143	144	189	224	221	213	77	74
国民所得(B)	76,276	82,859	85,190	100,372	119,371	141,964	157,750	181,886
(A)/(B)	5.4	5.5	5.9	5.8	5.5	5.6	6.0	6.4
国民総生産	92,929	101,498	103,947	125,724	146,714	177,405	193,148	224,539

構成比 (単位：%)

項目	31年度	32	33	34	35	36	37	38
総額	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
医療保険	35.3	32.2	36.8	38.4	39.3	41.6	43.1	43.0
年金保険	4.6	4.8	5.1	6.3	9.1	8.8	8.3	8.5
失業および労災保険	10.9	11.4	13.2	10.9	10.4	10.4	12.0	12.3
生活保護	10.8	10.1	9.8	9.7	9.5	9.5	9.1	8.7
児童福祉その他社会福祉	2.2	2.3	2.3	2.9	2.3	2.3	2.6	2.9
保健衛生給	4.4	4.5	4.2	3.9	3.8	4.7	5.9	6.4
恩給	28.3	27.5	24.9	24.0	22.2	20.0	18.1	17.6
戦後処理	3.5	3.2	3.7	3.9	3.3	2.6	0.8	0.6

対前年伸び率 (単位：%)

項目	31年度	32	33	34	35	36	37	38
総額	2.0	10.1	10.9	15.4	13.4	20.8	17.5	24.0
医療保険	3.0	12.9	12.3	20.4	16.9	27.8	21.6	23.9
年金保険	10.6	15.0	17.4	42.6	61.9	15.5	11.3	23.9
失業および労災保険	▲ 6.7	15.4	28.2	▲ 4.2	7.7	20.9	36.2	27.0
生活保護	▲ 4.5	2.7	7.9	14.6	11.2	20.1	13.3	18.1
児童福祉その他社会福祉	▲ 1.1	18.0	8.6	47.4	▲ 10.1	23.2	32.8	34.8
保健衛生給	14.6	12.7	3.9	8.0	10.5	49.4	46.6	34.1
恩給	4.4	6.6	0.9	10.9	5.2	8.4	6.2	20.7
戦後処理	▲ 7.7	0.7	31.3	18.5	▲ 1.3	▲ 3.6	▲ 63.8	▲ 4.1
国民所得	13.5	8.6	2.8	17.8	18.9	18.9	11.1	15.3
国民総生産	12.8	9.2	2.4	21.0	16.7	20.9	8.9	16.3

第12表 社会保障給付費(対国民所得比)の国際比較

第12表 社会保障給付費(対国民所得比)の国際比較 (単位:%)

	1968年		
	1968年	1969	1960
オーストラリア	7.9	9.6	—
オーストリア	17.6	18.1	16.9
ベルギー	14.8	15.8	15.3
カナダ	10.0	11.0	11.6
セイロン	5.9	3.5	—
台湾	1.5	1.7	1.5
デンマーク	13.9	15.3	—
フィンランド	12.1	12.2	11.6
フランス	17.3	17.7	17.4
西ドイツ	21.4	20.8	19.9
アイスランド	6.5	6.6	10.0
アイルランド	9.9	10.4	—
イスラエル	7.2	7.5	8.0
イタリア	15.1	15.7	15.2
日本	5.9	5.8	5.5
ルクセンブルグ	17.9	18.3	17.8
マラヤ	4.2	3.9	3.8
オランダ	12.6	12.4	12.6
ニュージーランド	13.9	14.8	—
ノルウェー	12.8	12.9	—
パナマ	6.5	7.1	68.6
フィリピン	1.2	1.2	—
ポルトガル	5.1	5.4	5.3
南ア連邦	4.3	4.4	—
スペイン	3.4	4.0	4.1
スウェーデン	13.3	13.4	13.6
スイス	8.2	8.2	8.3
トルコ	1.0	1.2	1.4
アラブ連合	1.5	—	—
イギリス	12.7	12.9	12.9
アメリカ	8.0	7.3	—

資料: ILO [The Cost of Social Security (1964)]
日本は、厚生省企画室調べ

第13表 出生率、死亡率、乳児死亡率の国際比較

第13表 出生率、死亡率、乳児死亡率の国際比較 (1961・68年)

	出生率(人口千対)		死亡率(人口千対)		乳児死亡率(出生千対)	
	1961年	1968	1961	1968	1961	1968
カナダ	26.0	△ 24.8	7.7	△ 7.8	27.2	—
メキシコ	45.6	△ 45.0	10.8	△ 10.4	70.2	—
アメリカ	23.3	△ 21.6	9.3	△ 9.6	23.3	25.2
アルゼンチン	△ 22.3	△ 21.8	△ 8.2	△ 7.9	△ 60.4	△ 59.6
チリ	34.0	—	11.5	—	116.6	—
イスラエル	25.4	24.6	5.8	6.2	28.8	23.2
日本	16.9	17.3	7.4	7.0	28.6	23.2
フィリピン	27.7	—	7.5	—	72.4	—
オーストラリア	18.6	△ 18.7	12.1	△ 12.7	32.7	△ 31.5
ベルギー	17.3	△ 17.1	11.6	△ 12.7	28.1	△ 28.3
デンマーク	16.6	—	9.4	—	21.8	—
フィンランド	18.4	△ 18.1	9.1	△ 9.3	20.8	△ 18.0
フランス	18.2	△ 18.2	10.8	△ 11.7	25.6	△ 25.6
西ドイツ	18.3	△ 18.6	11.0	△ 11.4	31.7	△ 26.9
ハンガリー	△ 25.6	—	9.6	△ 9.9	44.1	△ 42.6
イタリア	18.6	△ 19.1	9.4	△ 10.2	40.7	△ 39.5
オランダ	21.3	△ 20.9	7.6	△ 8.0	17.0	△ 15.8
ノルウェー	17.3	△ 17.5	9.2	△ 10.0	17.9	—
ポーランド	20.9	△ 19.0	7.6	△ 7.5	54.1	△ 49.1
ポルトガル	24.5	△ 23.4	11.2	△ 10.7	88.8	—
スペイン	21.3	△ 21.5	△ 8.6	△ 9.0	46.2	△ 40.7
スウェーデン	13.9	△ 14.8	9.8	△ 10.1	15.8	△ 15.0
スイス	18.1	18.9	9.3	△ 9.6	21.0	—
イングランド・ウェールズ	17.6	△ 18.2	12.0	△ 12.2	21.6	△ 20.9
ニュージーランド	22.7	△ 21.4	9.0	△ 8.9	82.0	△ 77.5
オーストラリア	22.8	21.6	8.5	8.7	19.5	20.0
ニュージーランド	27.1	25.5	9.0	8.8	22.8	19.6
ソ連	23.8	—	7.2	—	32.0	—

資料: 「Demographic Yearbook (1968)」日本は「人口動態統計」
(注) △ は概数である。

第14表 国民総医療費の推移

第14表 国民総医

	推 計 額 (億円)						
	31年度	32	33	34	35	36	37
総 医 療 費	2,915	3,243	3,531	3,899	4,424	5,462	6,511
公 費 負 担 分	292	303	343	400	451	599	806
生 活 保 険 法	241	242	273	323	364	407	422
結 核 予 防 法	30	37	40	43	48	114	228
精 神 衛 生 法	11	12	16	18	21	51	110
そ の 他	10	12	14	16	18	27	46
保 険 者 負 担 分	1,317	1,489	1,686	2,065	2,415	3,121	3,790
政 府 管 掌 健 康 保 険	425	483	546	656	758	987	1,222
組 合 管 掌 健 康 保 険	509	545	583	656	723	864	1,000
船 員 保 険	16	17	20	23	25	31	37
日 雇 労 働 者 健 康 保 険	32	37	47	59	68	85	109
国 家 公 務 員 共 済 組 合	143	173	180	203	219	260	331
公 共 企 業 職 員 等 共 済 組 合	50	53	56	67	75	91	104
市 町 村 職 員 共 済 組 合	29	31	34	39	44	55	—
地 方 公 務 員 共 済 組 合	—	—	—	—	—	—	261
私 立 学 校 教 職 員 共 済 組 合	5	6	6	8	8	10	13
国 民 健 康 保 険	228	275	339	461	599	824	975
労 働 者 災 害 補 償 保 険	32	50	66	76	87	104	128
そ の 他	8	8	10	16	9	9	11
(再掲) 被 用 者 保 険	1,029	1,145	1,271	1,512	1,721	2,184	2,676
被 保 険 者	744	815	905	1,073	1,224	1,575	1,946
被 扶 養 者	285	330	367	439	497	609	730
患 者 負 担 分	1,307	1,451	1,502	1,434	1,559	1,743	1,914
医 師 ・ 歯 科 医 師	975	1,105	1,202	1,160	1,229	1,410	1,586
全 額 自 費	300	317	333	321	214	185	137
公 費 又 は 保 険 の 一 部 負 担	475	588	667	809	1,015	1,224	1,599
買 入 薬 費	265	281	220	211	243	262	294
あ ん ま 等	67	65	81	64	87	71	84
(参考) 物 品 ・ 付 添 交 通 費	233	—	—	208	—	—	319
総 医 療 費 の 対 前 年 度 増 加 率 (%)	7.4	11.3	8.9	10.4	13.5	23.4	19.2
国 民 所 得 中 に し め る 総 医 療 費 の 割 合 (%)	3.8	3.9	4.1	3.9	3.7	3.8	4.1

厚生省統計調査部調べ

(注) 医療費の範囲は次のとおりである。

- 1 推計された医療費は、薬料を単独の対象とした医療の医療費であって予防のための費用、正常分娩費
- 2 医療機関の減価償却や設備費等は含まれていない。患者又は保険者・国・地方公共団体が直接支払
- 3 37年度に新設された地方公務員共済組合には、従来国家公務員共済組合に含まれた組合の一部と市町

医療費の推移

	構 成 割 合 (%)							
	31	32	33	34	35	36	37	38
7,966	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1,030	10.0	9.3	9.7	10.3	10.2	11.0	12.4	12.9
488	8.3	7.5	7.7	8.3	8.2	7.5	6.5	6.1
349	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	2.1	3.5	4.4
143	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.9	1.7	1.8
50	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.7	0.6
4,823	45.2	45.9	47.7	53.0	54.6	57.1	58.2	60.5
1,575	14.6	14.9	15.5	16.8	17.1	18.1	18.8	19.8
1,003	10.6	10.7	10.8	11.7	11.8	12.2	12.3	12.6
48	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
137	1.1	1.2	1.3	1.5	1.5	1.6	1.7	1.7
150	1.6	1.5	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
126	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6
—	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	—	—
348	—	—	—	—	—	—	4.0	4.4
17	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
1,240	7.8	8.3	9.6	11.8	13.6	15.1	15.0	15.6
157	1.8	1.9	1.9	2.0	2.0	1.9	2.0	2.0
12	0.3	0.2	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2
3,414	35.3	35.5	36.0	38.8	38.9	40.0	41.1	42.9
2,515	25.5	25.1	25.6	27.5	27.7	28.8	29.9	31.6
899	9.8	10.2	10.4	11.3	11.2	11.2	11.2	11.3
2,113	44.8	44.7	42.5	36.8	35.2	31.9	29.4	26.5
1,688	33.4	34.1	34.0	29.7	27.8	25.8	23.6	21.2
100	17.1	16.0	15.2	8.2	4.8	3.4	2.1	1.3
1,588	16.3	18.1	18.9	21.5	22.9	22.4	21.5	19.9
336	9.1	8.7	6.2	5.4	5.5	4.8	4.5	4.2
89	2.3	2.0	2.3	1.6	2.0	1.3	1.3	1.1
—	—	—	—	—	—	—	—	—
22.3	—	—	—	—	—	—	—	—
4.4	—	—	—	—	—	—	—	—

第15表 国の予算における社会保障関係費

第15表 国の予算における

	35年度		36		対前年度比	37	
	当初	補正後	当初	補正後		当初	補正後
国民所得(A)(億円)		119,371		141,946			157,750
一般会計予算額	1,569,675	1,765,163	1,952,776	2,107,382	119.4	2,426,801	2,563,091
厚生省予算額	164,719	175,477	227,628	237,863	135.6	272,316	285,158
社会保障費	179,612	190,518	245,288	256,611	134.7	295,195	314,594
生活保護費	44,663	48,338	55,578	57,842	119.7	61,035	65,248
社会福祉費	13,084	13,625	17,170	17,912	131.5	23,053	24,541
社会保険費	64,923	70,369	99,548	105,008	149.2	117,272	121,941
失業対策費	30,925	31,191	35,045	36,408	116.9	41,540	48,145
保健衛生対策費	26,217	62,994	37,945	39,442	146.1	52,296	55,316
国/A%	13.15	14.79	13.76	14.85		15.38	16.25
国/A%	1.33	1.47	1.60	1.68		1.73	1.81
国/A%	1.50	1.60	1.73	1.81		1.87	1.99
国/A%	10.49	9.9	11.66	11.29		11.22	11.12
国/A%	11.44	10.79	12.56	12.18		12.16	12.27

(注) 1 対前年度比は補正後の対比である。ただし、40年度は39年度当初に対する比である。
2 39年度項目で繰替えてあるので、成立予算とは一致しない。

社会保障関係費

(単位:100万円)

対前年度比	38		対前年度比	39		対前年度比	40	
	当初	補正後		当初	補正後		当初	対前年度比
	181,886			258,900 (実績見込み)			256,700 (見直し)	
121.7	2,580,008	3,056,807	119.3	3,255,438	3,340,498	109.3	3,658,080	112.4
119.9	331,313	352,529	123.6	398,980	412,213	116.9	481,942	120.8
122.6	361,458	387,595	123.3	430,688	444,033	114.5	516,422	119.9
112.8	72,144	80,621	123.6	91,799	93,488	116.0	106,107	115.6
137.0	30,140	29,803	121.4	37,217	38,169	128.1	42,947	115.4
115.6	138,751	147,675	121.7	163,627	172,421	116.8	209,530	128.1
132.2	53,017	58,400	121.3	59,545	59,545	102.0	66,476	111.6
140.2	67,386	71,395	129.1	78,500	80,410	112.6	91,352	116.4
	14.18	16.81		15.97	16.38		16.14	
	1.82	1.94		1.96	2.02		2.13	
	1.99	21.3		2.11	2.18		2.28	
	12.84	11.53		12.26	12.34		13.17	
	14.01	12.49		13.23	13.29		14.12	

第16表 厚生省所管一般会計歳出予算額の推移

第16表 厚生省所管一般会計歳出予算額の推移

(単位:100万円)

	35年度	36	37	38	39	40
生活保護費	44,663	55,578	61,035	72,144	91,799	106,107
社会福祉費	13,084	17,170	23,053	30,140	37,217	42,947
児童保護費	8,508	11,242	14,594	17,609	21,375	25,557
母子福祉費	315	315	315	417	517	570
児童及び重度障害児扶養手当	—	241	1,499	2,847	3,195	2,593
身体障害者保護費	332	421	477	670	832	1,057
精神障害者保護費	25	54	84	146	403	576
婦人保護費	218	238	268	297	349	371
国立更生保護機関	280	323	414	575	656	667
老人福祉費	1,808	2,319	2,923	4,082	5,604	6,890
その他の社会福祉費	1,598	2,037	2,479	3,497	4,236	4,656
社会保険費	36,005	52,172	66,131	79,481	100,909	146,495
社会保険国民負担金	7,641	9,614	10,744	11,869	15,312	25,753
健康保険組合補助	684	954	1,102	1,059	1,155	1,249
国民健康保険助成費	27,680	41,604	54,284	65,532	84,442	119,473
厚生年金基金等助成費	—	—	—	—	—	20
国民年金特別会計繰入	28,918	47,374	51,141	59,270	62,718	63,055
保健衛生対策費	26,217	37,946	52,296	67,386	78,500	91,352
給付医療費	2,386	7,266	14,477	22,654	26,297	32,693
医療障害対策費	199	236	756	1,105	1,311	1,426
精神衛生費補助	1,045	3,960	8,558	11,030	13,414	15,959
らい予防対策費	112	125	146	161	178	183
国立療養所	16,215	18,156	19,909	23,124	26,877	29,584
検疫所	334	399	462	592	651	675
その他保健衛生諸費	5,706	7,804	7,990	8,722	9,772	10,844
科学技術振興費	729	1,002	1,217	1,391	1,770	1,843
遺族及び留守家族等保護費	8,794	9,108	9,952	9,865	10,545	11,767
環境衛生対策費	2,410	3,010	3,775	5,609	8,312	10,372
その他	3,899	4,268	4,686	5,997	6,709	7,814
厚生省所管一般会計予算総額	164,719	227,628	272,316	331,313	398,980	481,942
一般会計予算総額	1,569,675	1,952,776	2,426,801	2,850,008	3,255,438	3,658,080

厚生省会館直轄

(注) 1 各年度とも当初予算である。
2 39年度項目で繰替えてあるので成立予算とは一致しない。

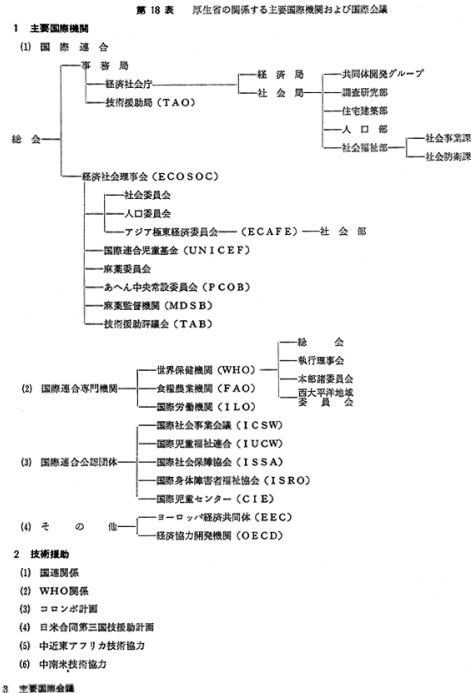
第17表 主要経済指標

第17表 主要経済指標

	国民所得		振替所得		消費税率	物価指数	工業生産指数	消費水準
	金額	指数	金額	指数	(全都市)	(全都市)	都市	農村
29年	58,891	72.7	4,257	75.4	95.5	97.9	67.0	89.9
34	96,662	84.0	4,877	87.7	96.5	98.9	80.3	93.4
35	115,045	100.0	5,568	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
36	137,303	119.3	6,386	114.8	105.3	101.0	119.3	107.8
37	154,145	134.0	7,590	136.4	112.5	99.3	129.1	114.7
38	176,625	153.5	9,317	167.5	121.0	101.1	142.1	121.5
39	-	-	-	-	125.6	101.3	156.3	-
39年1月	-	-	-	-	122.2	101.9	150.2	122.3
2	-	-	-	-	122.5	101.6	163.5	124.7
3	-	-	-	-	122.8	101.4	173.4	141.8
4	-	-	-	-	124.5	101.3	161.4	136.2
5	-	-	-	-	125.5	101.0	163.7	112.9
6	-	-	-	-	125.5	100.8	167.0	112.7
7	-	-	-	-	124.9	100.9	166.4	120.0
8	-	-	-	-	126.4	101.0	161.8	131.4
9	-	-	-	-	127.0	101.4	170.1	116.9
10	-	-	-	-	129.7	101.3	172.3	120.4
11	-	-	-	-	128.1	101.5	168.4	133.7
12	-	-	-	-	128.5	101.5	177.6	192.5
40年1月	-	-	-	-	131.1	102.0	163.1	129.7
2	-	-	-	-	130.9	102.0	178.9	131.5
3	-	-	-	-	132.2	101.9	189.1	152.6
4	-	-	-	-	135.9	101.8	171.4	168.1
5	-	-	-	-	135.6	101.8	168.1	-

資料：「国民所得」「振替所得」は、経済企画庁「国民所得白書」(昭和39年度版)、「その他は経済企画庁「経済月報」
 (注) 1 指数は35年
 2 ※は速報数字

第18表 厚生省の関係する主要国際機関および国際会議



主催機関名	会議名	期日	場所	主要議題
世界保健機関(WHO)	第20回世界保健総会 執行理事会	29年5月	スイス国 ジュネーブ	1968年度予算の各項目別状況等
・	第22回	40年1	スイス国 ジュネーブ	1966年度事業計画および予算等第10回世界保健総会における審議事項の作成
・	第12回世界保健機関 西太平洋地域委員会	39年9	フィリピン国 マニラ	1966年度西太平洋地域の事業計画および予算案の作成、技術訓練として「公衆衛生行動」に関する報告の発行
国際連合	第21回エコソム総会	40年3	アメリカ合衆国 ワシントン	1965-66年度の事業計画およびエコソム地域の経済および社会開発等
・	第19回国際産業委員会	39年5	スイス国 ジュネーブ	薬品の濫用(薬品中毒)あへんおよびあへん研究、コロンボ計画、大衆および労働者階級等を中心とする国際的ない、報告の発行等
・	第2回FAO/WHO 食糧規格委員会	39年9	スイス国 ジュネーブ	食品の国際規格について
・	第2回FAO/WHO 栄養および食糧に 関する技術援助に ついての専門家会議	39年5	イタリア国 ローマ	食糧サービスの開発、栄養衛生必要事項、食糧の供給、イニシアティブの組織等
・	第20回国連人口委員 会	40年3	アメリカ合衆国 ワシントン	人口統計情報および社会開発、世界の都市人口と農村人口等
国際児童福祉連 合	国際児童福祉連合総 会	39年9	ギリシア国 アテネ	児童に対する投資
国際社会保障協 会	第12回国際社会保障 協会総会	・	アメリカ合衆国 ワシントン	社会保障の発展および動向(1961-63)社会保証における基本法、職業上の再就職および労働法、個人事業主の社会保障、ISSA加盟の社会保障制度の中心テーゼ、責任社会主義等および労働市場等(アメリカ、アメリカ、アジア)財政報告および政策委員会報告等
国際社会事業会 議	第12回国際社会事業 会議	・	ギリシア国 アテネ	社会計画

第19表 厚生省の機構および所掌事務

第19表 厚生省の機構および所掌事務 (昭和39年4月1日現在)

1 厚生省機構

厚生省機構図

